

2020年7月9日

日販セグモ株式会社

東京都千代田区神田駿河台4丁目3番地

歴史検定で日本の伝統工芸を応援！

第一弾は「新選組検定」meets「会津木綿」

～厳しい暑さも乗り越えられる！会津木綿で作ったマスクなどを販売～

日販セグモ株式会社（代表取締役社長：安井 邦好）は、歴史検定を切り口に、日本の伝統工芸を応援する事業をはじめます。第一弾は会津木綿を製造する株式会社はらっぱ（代表取締役社長：小野太成、以下「はらっぱ」）と新選組検定のコラボレーション企画です。新選組検定オリジナル生地を製作し、オリジナルグッズの販売を行います。

日販セグモは今までに「坂本龍馬 幕末歴史検定」や「信長 戦国歴史検定」など、数々の歴史検定を企画・運営して参りました。歴史ファンの中には、その歴史を深く学ぶことで、ゆかりの地に対しても深い愛着を持つようになるファンが少なくありません。

今年は8月に「第6回新選組検定」を開催する予定でした。しかし新型コロナウイルス感染拡大を受け、受験者の皆様の安全面を考慮し、開催を延期とさせていただくことにしました。新選組検定を心待ちにしてくださった新選組ファンの方々に何か別な形で楽しんでもらえないかと企画したのが、新選組ゆかりの地・会津の伝統工芸品“会津木綿”を使ったオリジナルグッズの販売です。

会津木綿は約400年の歴史を誇り、陸奥国会津郡（現在の福島県西部）に伝わる和木綿です。しかしながら現在は、福島県内に会津木綿を製造している企業は2社しかありません。今回、会津若松で120年続いた「原山織物工場」の事業を継承し、会津木綿の伝統を守るはらっぱに製作を依頼し、「新選組ならではの」浅葱色をベースに多様な色を重ねたオリジナル生地が生まれました。まさに新選組の世界観にぴったりな柄に仕上がっています！今回製作・販売するのは「マスク」「エコバッグ」「ポーチ」の3アイテム（ポーチは2種類）。会津木綿は一般的な木綿平織物に比べて縮みにくい性質のため、家庭での洗濯にも耐えられます。また、使うほどに柔らかくなる性質を持っているので、長くお使いいただくことで、より愛着が湧いてくることでしょう。これらをクラウドファンディングで販売いたします。本企画のために作ったオリジナル生地のため、数に限りがございます！ぜひお早めにお買い求めください！

もし当時の新選組隊士がこのマスクを使っていたとしたら、口元をすっぽり覆うことができるので、敵から身を隠すために活用できたかもしれませんね…！！



↑はらっぱの工場

↑新選組検定オリジナル生地を織っている様子

↑実際の新選組検定オリジナル生地

当社は今回の「新選組検定 meets 会津木綿」を皮切りに、今後も様々な歴史検定と日本の伝統工芸のコラボ企画を推進していきます。当事業が、多くの歴史ファンに日本の伝統工芸を知ってもらえるきっかけ作りにつながれば幸いです。

■オリジナルグッズ一覧※写真はイメージです。すべて新選組検定オリジナル生地で作ります。



新選組検定オリジナルマスク

サイズ：横 18 cm × 縦 13.5 cm



ポーチ（平型）

サイズ：横 20 cm × 高さ 18 cm



ポーチ（山型）

サイズ：横 17 cm × 高さ 7 cm × 奥行 10 cm



エコバッグ

サイズ：横 35 cm × 高さ 40 cm × 持ち手 28 cm

◆新選組検定 meets 会津木綿特設サイト：https://www.kentei-uketsuke.com/shinsen-gumi/lp_aizu/

◆新選組検定公式サイト：<https://www.kentei-uketsuke.com/shinsen-gumi/>

◆株式会社はらっぱ：<http://www.harappaizu.com/>

◆日販セグモ株式会社：<https://www.segmo.co.jp/>

◆新選組検定事務副長 twitter：https://twitter.com/kuni_s47

■本件に関するお問い合わせ

日販セグモ株式会社 企画マーケティング部内 新選組検定運営事務局 担当：鯨坂

E-mail：info_kentei@nippan.co.jp